

**農作業事故防止に努めましょう**

いよいよ農繁期に入ります。農作業中の事故に注意しましょう!!

**1 管内での農作業事故多発!!**

沖永良部地区では、昨年度から今年にかけて死亡事故1件を含む8件の農作業事故が発生しています。慣れた作業であっても、機械を動かしながら作業するのは危険ですので、集中して、周囲にも十分注意しましょう。

機械の種類	事故の概要
スキッドステアローダ	畜舎にて、スキッドステアローダのアタッチを上げた状態で下方からボルト部分を修理中、アタッチが落下し負傷。
さとうきびハーベスタ	さとうきび収穫中、後進時にススキにより畦畔が確認できず、段差約3m下の道路に横転。
トラクタ	バレイショ収穫中、降車した状態でトラクタ前方に設置されているスイッチを操作し前進させようとしたところ、ギアが高速に入っており、動き出したトラクタをよけきれずに轢かれた。
さとうきび調苗機	さとうきび調苗作業中、調苗機に右手が引き込まれ、右手肘付近まで切断。
ロータリ	倉庫内でトラクタの整備中、エンジンをかけ降車したところ、動き出してしまい、慌てて止めようとした際に転倒。その際に稼働中のロータリに巻き込まれた。
掘取機	トラクタを自走させ、一人でバレイショの掘取り作業中、からまった草を取り除こうとして掘取機に巻き込まれた。
自走式草刈り機	バレイショの収穫準備で除草作業中、拳大の大きさの石が右足スネ付近に当たり負傷。
刈払機	知人が畑の隅を刈払機で伐採中、出てきた蜂から逃げた際に、刈払機の刃が事故当事者の膝下に当たり負傷。

**2 農作業事故をおこさないために・・・**

- ① 体調が悪いときは、運転作業をしない。
- ② 作業前の機械の点検、安全に対する注意を徹底する。
- ③ 長時間の運転作業は避ける（2時間作業に10～20分休憩）。
- ④ 作業機の詰まりを取り除く際は、作業機の動作停止を確認してから取り除く。
- ⑤ 緊急時に備え、機械の動力遮断方法やエンジンの停止方法を家族や作業者全員が確認しておく。
- ⑥ 路肩がわかりやすいように畦畔の草払いを行う。

